

主催：学習院大学ドイツ文学会
共催：学習院大学ドイツ語圏文化学科
学習院大学外国語教育研究センター

講演会

日本の笑いが世界を駆ける

三遊亭竜楽 ヨーロッパ落語道中

三遊亭竜楽



群馬県に生まれ、1986年に5代目三遊亭圓楽へ入門、落語家として活動する。

真打昇進後は、国立花形演芸大賞銀賞などを受賞。朝日新聞夕刊で連載中のエッセイ「らくごよみ」が、朝日文庫より12月上旬に出版される（予定）。

2008年よりヨーロッパ各地で字幕・通訳無しの現地語口演を始め、活動の場を広げている。

日本語のほかに、英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語など6カ国語で口演を行う国際派の落語家である。

現在まで20数都市を訪れ、公演数は90回を超える。CD「三遊亭竜楽の七か国語落語～味噌豆編」「同～酔っぱらい編」も好評。

- 日時 2013年11月15日（金）18:10 - 19:30
 - 会場 学習院大学 西2号館501教室
- 入場無料